

停電時に大活躍する大容量ポータブル蓄電池・AP500の取り扱いを開始しました！



停電中もテレビやスマートフォンが見られて安心

株式会社ヤマダトレーディングは、荏原実業パワー株式会社のポータブル蓄電池EjPowerシリーズの「AP500」の取り扱いを開始しました。

地震や台風などの大規模自然災害では、ライフラインの中でも水道やガスと比べて電気の復旧スピードが速いと言われていますが、近年は送電線のトラブルなどによる局地的な停電も起きており、家庭用の蓄電池は必須アイテムになっています。AP500はポータブルサイズながら最大出力2,000W、蓄電容量5,120Whと据置形に匹敵する能力があり、もしもの停電が発生しても十分対応できます。

【商品特徴1】

蓄電池があれば停電が発生しても安心
停電時は即座に蓄電池から給電できます。



オフラインUPSモードでは通常時コンセントから直接家電に電気を送り同時に充電。停電時は0.02秒以内に自動で蓄電池から電気を供給します。

【商品仕様】

商品名	可搬型蓄電池AP500 簡易独立電源システム
出力電力	2,000W 単相AC100V
AC入力電圧	90～110V
蓄電容量	5,120Wh
本体寸法	W286×D559×H691mm
重量	76kg

＜本件に関するお問い合わせ＞

株式会社ヤマダトレーディング

お問い合わせフォーム：<https://yamada-trading.jp/contact>



【商品特徴2】

大容量で複数の家電製品の連続使用が可能

停電時でもさまざまな家電で利用できる防災用やアウトドア向けにポータブル蓄電池の市場は伸長していますが、蓄電容量には限りがあり、連続して長時間家電製品を使うことができません。

AP500は蓄電容量が最大5,120Whもあるので、単独での使用であれば、

- ・液晶テレビは約55時間
- ・ノートパソコンは約70時間
- ・タブレットは約315時間
- ・LED照明は約165時間

—といった家電製品の連続使用が可能です。

AC出力端子は4つ装備されているので、複数の家電製品を長時間使用することが可能です。

【商品特徴3】

自動切替盤で太陽光やEVからも給電できる

太陽光発電とセットで停電が長引いても安心
AP500は蓄電容量が大きいので、複数の家電製品に電気を供給しても連続15日以上は十分

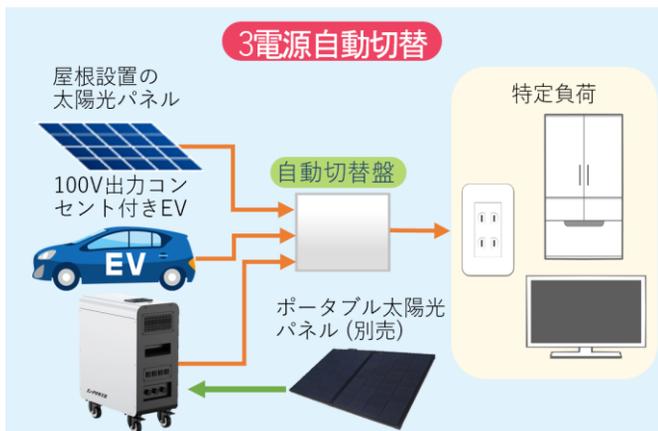
使えますが、停電が長引くとバッテリー切れが心配です。しかし既に太陽光発電システムやEVを導入されているご家庭の場合は、AP500と併せて簡易な工事で設置できる「自動切替盤」を組み合わせるとさらに安心です。停電が発生した場合は「自動切替盤」に接続したAP500、屋根設置の太陽光パネル、100V出力コンセントのあるEVの3種類の電源を自動で切り替え、特定負荷用コンセントに接続した家電製品が使えます。また、太陽光発電システムやEVを導入されていないご家庭で、AP500のバッテリー切れが起きそうな時、別売のポータブル太陽光パネルを使うと充電できるので、停電が復旧するまで不便なく快適に過ごすことができます。



テレビやパソコンはもちろん、スマートフォンの充電で停電の復旧状況などの最新情報も即座に分かります。



蓄電容量が大きいので24時間通電が必要な冷蔵庫などが使えて不便さも軽減できます。



AP500とセットで「自動切替盤」を設置しておけば、停電が長引いても、屋根設置の太陽光パネルやEVの電源を自動で切り替えて利用できます。



AP500やEVのバッテリーが切れても、既設の太陽光パネルからの電源供給が可能に。別途、ポータブル太陽光パネルがあればAP500の充電もできます。